

# 教育・文化

## 鶴ヶ島の教育現場はこどもにやさしいのか



教育現場はこどもにやさしいのか

**問** 近隣他市と比較した学級運営補助員数は、今年度の配置予定数は、小学校では1校当たり3人から5人、中学校では各校1人であるが、実際は、人手不足により、小学校において1校当たり2人から4人になっていて、しかし、他市と比べ、1校当たりの配置人数、配置時間ともに非常に多くなっている。

**答** 毎年各学校を訪問し、個別の支援が必要な児童・生徒数と学校が必要と考える学級運営補助員数を調査している。学校が必要と答えた人数は、小学校は平均5・4人、中学校は平均2・2人で、実際には、小学校では1校当たり2人から4人、中学校では各校1人配置している。

**問** 各学校での学級運営補助員の必要数と配置数は。



はせがわ きよし  
長谷川 清  
議員



# 教育・文化

## 学校教育の充実について



市内小学校のトイレ

**問** 学校トイレの洋式化は。

**答** 家庭のトイレが洋式となり、学校の和式トイレに抵抗感がある児童・生徒は多く、時には家に帰るまで我慢するなど、健康への影響が懸念された。

こうした状況を踏まえ、平成29年度から30年度に小学校全校、令和2年度には中学校全校で、校舎に複数あるトイレの一部の改修工事を実施した。また、令和3年度には、全ての小・中学校の体育館トイレの改修工事を実施した。現在は、校舎トイレのうち、これまで改修されていない箇所の改修を進めており、今年度末までには小学校3校、中学校1校の改修工事が終了する予定である。その他の学校についても、引き続き財源確保を図りながら、改修を進めていきたい。



いずも びんたろう  
出雲敏太郎  
議員



# 市民生活

## 自治会が担う衛生的な環境づくり



自治会が管理するごみ集積所

**問** 非会員がごみを捨てることへの見解は。

**答** まずは、自治会に加入することが大切であると考えている。

非会員として使用する場合、自治会でルールを定め、可能な限り受け入れをお願いしたいと考えている。

現状では、使用できる者の規定はなく、集積所ごとに使用者同士が協力し、管理をしていただくよう、お願いしている。

**問** 集積所の設置・管理について。

**答** 集積所の設置と管理は、鶴ヶ島市ごみ及び資源の集積所の設置及び管理に関する要綱に基づき運用している。自治会長や分譲事業者などを設置者とし、集積所ごとに管理者を置き、管理者と使用者が協力して管理を行うことを定めている。



こばやし  
小林ひとみ  
議員

